



相談支援つうしん

R2 第7号

県立湘南養護学校
 支援連携部 相談支援係
 令和2年6月 8日(月)

緊急事態宣言が解除され、分散登校という形ではありますが学校が再開しました。お子さんのご家庭での様子、いかがでしょうか？ イレギュラーな日々が続いており、お子さんだけではなく、保護者の皆様にとっても、やっと学校が始まった!と思う気持ちと、不安な気持ちが入り混じっているのではないのでしょうか。お子さんのことで不安や困り感を感じられた時はいつでも学校へご相談ください。

さて、本校の教育相談活動についてお知らせします。学校には、担任以外にもお子さんの学部や学年に相談担当の窓口となる職員がおります。お子さんの家庭生活や学校生活について、困っていることや疑問に思っていることなどを相談することができますので、何かございましたらご連絡ください。

お知らせ

今年度の相談担当を紹介します。

支援連携部長	小学部	小学部	中学部／教育相談コーディネーター
緒方 水美	佐藤 美保	高梨 仁啓	伊東 美穂

高等部1年	高等部2年	高等部3年	臨床心理士	作業療法士
下村 真由	永田 久美	日下田 多恵子	小川 浩平	船本 有紀

教育相談のお申し込み方法は、2通りあります。①担任の先生にお電話(34-7244)や連絡帳を通してお伝えください(事前におよその相談内容を把握し、教育相談に必要な準備をさせていただきますので、下の「相談カード」にご記入の上、ご提出をお願いします)。②ご来校の折に直接お声をかけていただいても結構です。

.....きりとり線.....

相談カード(保護者用)

記入日 年 月 日

相談者

対象児童生徒 小・中・高 年 氏名

1. どのようなご相談ですか?(○をつけてください)

- ①行動面について ②学習面について ③コミュニケーションについて
 ④運動面について ⑤家庭に関すること ⑥その他()

2. 困っていることは何ですか?

※担任へ(連絡帳可)お願いします。(担任→支援連携部 相談支援係)

後日、担任または支援連携部 相談支援係よりご連絡いたします。

できるだけ具体的にお願いします。

例)

- ・子どもが突然機嫌悪くなるのだが、どうしてなのか。どのように接すればよいか知りたい。
- ・子どもが訴えたいことがあるようだが、何が言いたいのか分からない。上手に表現する力を身につけられるようにするにはどうしたらよいか知りたい。

相談カード(保護者用)

記入日 令和 2 年 6 月 10 日

相談者 湘南 花子(太郎の母)

対象児童生徒 小・中・高 年 氏名 湘南 太郎

たとえばこんなことを相談できます!
(記入例)

1. どのようなご相談ですか?(○をつけてください)

- ①行動面について ②学習面について ③コミュニケーションについて
④運動面について ⑤家庭に関すること ⑥その他()

2. 困っていることは何ですか?

家で長時間過ごすことができません。遊びに興味がないようで、家事手伝いをさせ、なんとかやっていますが、一日中つきっきりで自分の家事ができません。

※担任へ(連絡帳可)をお願いします。(担任→支援連携部 相談支援係)

この相談カードを相談担当の教員が受け取ると、このカードを元にチーム支援がスタートします。相談担当の教員が授業等の様子を観察します。場合によっては保護者の方にも同席していただき、より詳しくお話を聞かせていただき、ご家庭でどんなことが取り組みそうか一緒に考えさせていただきます。

この記入例では『遊びに興味がない』という部分から、お子さんが興味を持ちそうなグッズの紹介などをさせていただきますこともできます。学校でいくつか物品を用意していますので、貸し出すことも可能です。『こんなことで相談しても良いのか?』と思わず、いつでもお話をお聞かせください。

【今まで受けてきた相談例】

- ・子どもが訴えたいことがあるようだが、上手に表現する力を身に付けられるようにするにはどうしたらよいか?
- ・子どもが突然機嫌が悪くなるのだが、どうしてなのか。どのように接すればよいか。
- ・叩いてはダメと繰り返し言い聞かせているのだが、なかなか改善しない。どうしたらよいか。

等ありました。

ご希望があれば、心理士や作業療法士との面談を行うこともできます。いつでもお気軽にご相談ください。



「やっと学校が始まり同じリズムで生活できそうだ!」と嬉しい気持ちになるお子さんもいれば、久しぶりの学校に不安を感じるお子さんもいるかもしれません。「行きたくないなあ」という気持ちをはっきりと言葉で表現するのは、大人でも難しいものです。言葉で表現する代わりに、頭が痛くなったり、お腹が痛くなったり、体に力が入らなったり、身体的な症状で SOS を出すお子さんもいます。

学校生活のペースを取り戻していただくことも大事ですが、上記のような SOS を出しているお子さんの気持ちに寄り添っていくことも、同時に大事にしていきたいと思っています。

気になることがございましたら、担任・相談支援係にいつでもご連絡ください。お子さんの笑顔が増えるように、一緒に考えていきたいと思えます。